石岡市立東成井小学校
学校だより　２６号
令和５年１１月１７日
校長　　石﨑　重臣

# 太郎・次郎

「太郎・次郎」は，校庭にそびえるいちょうの木です

【組織目標】児童が主役　みつけよう　かんがえよう　やってみよう～認める　寄り添う　支える～

## 備えあれば、憂いなし…！

１１月１２日（日）に、本校を会場として東成井小学校区地域防災訓練が行われました。石岡市防災危機管理課の方々が中心となって企画運営され、避難行動訓練をはじめ、さまざまな体験活動が催され、私も参加させていただきました。「バケツリレーによる消火活動」や「防災ヘリによる救助訓練」など、日常生活ではめったに経験することのない、貴重な訓練機会を得ることができました。

今回の訓練は「大地震発生」を想定して行われましたが、私は二つの言葉を思い出しました。一つは「天災」や「災害」は、「忘れた頃にやってくる」です。東日本大震災が起きたのは2011年のことです。地震などの災害に対する緊張感と心構えを忘れてはならない、ということを改めて感じます。もう一つは、「備えあれば憂いなし」という言葉です。日頃の準備が大切である、ということを私たちは心がけなければなりません。いざという時、あるいは、予期せぬことに遭遇した時に、まずは自分の命を守り、そして身近な人の命を守る（助ける）という「自助」・「互助」の心を常に持つことが大切だと思います。

これは、学校生活にも置き換えることができ、子どもたちにも身に付けさせたい力であると考えています。私たち教職員は「安心・安全な学校づくり」を常に考えて教育活動を進めているところですが、「何事もなく順調なときだからこそ、常に起こりうる事態を想定すること。心配事や警戒心があってこそ準備することができ、有事に備えて危険を避けることができる」という意識をもちたいと思っております。子どもたちにも、危険を予測したり、予防したり、対応したりする力を養い、楽しく充実した学校生活を送るために、個々の考えや思いを友だちや全体で共有していく場を大切にしていきます。災害に対する対策だけでなく、相手を思いやる心を育むことが「共に助け合って生きていくこと＝共助」につながっていくことでしょう。これからも、先を見通した「備え」の考え方を形にしていくことに努めてまいります。

## 「持久走記録会」に向けて！

１２月６日（水）に「持久走記録会」を開催いたします。学校でも、休み時間を利用して子どもたちが持久走の練習に取り組んでいるところです。健康面、体調面には十分留意して取り組ませたいと考えておりますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。また、今年度は走るコースを郊外に設定して行う予定です。つきましては、観覧の際には走行中の「見守りボランティア」のご協力もいただけると幸いです。何とぞよろしくお願い申し上げます。

**令和５年１２月６日（水）（予備日：１２月８日（金））**

| | | |
|---|---|---|
| 低学年【６００ｍ】 | ９：２５～１０：１０ | （　９：４０スタート） |
| 中学年【１０００ｍ】 | １０：３０～１１：１５ | （１０：４５スタート） |
| 高学年【１５００ｍ】 | １１：２０～１２：０５ | （１１：３５スタート） |